

次世代のリアルな声を市政へ 同志社大学の学生が市長へ政策提言

概要説明

「若者のリアル」が、四條畷の政策を変える。

四條畷市は、同志社大学の学生から市政の未来に向けた政策提言を受ける官学連携プロジェクトを実施します。

今回、未来の担い手である学生たちが本市の雇用・子育て政策をテーマに、若者特有の感性を武器にした、斬新なアイデアを市長へ直接提言します。

学生たちは、これまで本市の政策資料や関連データの分析に加え、現場担当者へのヒアリングを通じて、本市の課題整理と提案内容の検討を進めてきました。

本市としては、今回の提言を「若年層が求める社会環境」を深く理解する好機と捉えています。この機会を通じて、自治体の現場知見と大学の専門的知見を掛け合わせ、四條畷市が「働きたい・育てたいまち」として選ばれるよう、持続可能なまちづくりに向けて政策の検討をしていきます。



他市での提言の様子

【日時】

令和8年7月10日(金) 10時から12時

【場所】

四條畷市役所 本館3階 委員会室

【出席者】

同志社大学政策学部総合政策科学研究科 田中秀樹教授及びそのゼミ生16名

四條畷市長、副市長及び政策提言を受ける関連部署の担当者等



【スケジュール】

時間	内容
10時～10時30分	B班提言 発表20分、質疑10分
10時30分～11時	A班提言 発表20分、質疑10分
11時～11時30分	C班提言 発表20分、質疑10分
11時30分～11時40分	市長講評
11時40分～11時45分	集合写真
11時45分～11時55分	全体質疑

【各班の政策提言案】

班	政策提言案
A	サンぽ ～サンタを活用した多世代交流と地域活性化～
B	四條畷市決済アプリ「なわPay」
C	社会人口増加促進

問い合わせ

電話 072-877-2121 〈代〉
総合政策部 担当：豊留^{とよどめ}（内線 9000）